

2025年(令和7年)2月14日 金曜日

# 飛騨市の渡辺酒造店とコロナ米

## 空自岐阜基地 オリジナル酒

航空自衛隊岐阜基地(各務原市)と酒メーカー「渡辺酒造店(飛騨市古川町荻之町)」は、オリジナルの純米吟醸酒を企画した。立ち入る機会の少ない基地内の厚生施設だけで買える名物土産品の第2弾。4月ごろ施設店頭に並ぶ予定という。  
(三輪真大)

### 基地内の厚生施設で限定販売へ



限定販売する純米吟醸酒の  
見本

全日空国際線「エアースト」でも採用された同社の代表的銘柄「蓬萊」の製法をそのままに、岐阜基地を羨す「G」と書いたオリジナルラベルを張る。アサインは基地幹部の考案。720<sup>リットル</sup>が1瓶で600<sup>リットル</sup>千本ほど造る。

同基地は、部隊の一つが県内の蔵元とコラボ企画した日本酒を昨秋から厚生施設のコビエニエストラで販売。今回、第2弾の企画として同基地が渡辺酒造店に呼びかけ、商品化が実現した。

岐阜基地司令の空将補山本光伸さんやパイロットら8人が渡辺酒造店を訪れ、酒造り体験。蒸した酒米を運んだり、こじき混ぜる作業に汗を流した。ミセルなどのデザインは今後詳細を詰める。一般販売の予定はなく、基地内の厚生施設で限定販売する。価格は未定。



酒造り体験する隊員ら。飛騨市古川町荻之町「渡辺酒造店」